

建設産業情報（最近の動向）
（2013年8月1日～31日）

在外公館名 在サウジアラビア日本大使館

記入日 2013年9月9日

1. 現地の建設工事に係る経済情報
2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向
3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	バハー地区で2日間集中豪雨が降り続き、家族が車内に閉じ込められたり、洪水によって流されたりと水難事故が発生した。	4日 アラブニュース誌	なし
2	サウジ南西部で金曜日から降り続いた雨により、7人の死傷者が出た。電話線やインターネット回線は切断され、山間部の道路も寸断される恐れがある。Beeshダムでは、オーバーフローや近隣の村への氾濫を避けるために、放流が行われた。	5日 アラブニュース誌	なし
3	ジャザーン地区で3日間にわたり降り続いた大雨によって、広範囲にわたって水害が発生したことから、雨水排水システムに問題があるとジャザーン日刊新聞が述べた。道路の陥没や冠水、住宅やモスクへの浸水を解決するための一時的な措置として、市民防衛チームは排水作業を行った。	6日 アラブニュース誌	なし
4	伊 Italferr 社は、ランドブリッジ鉄道（横断鉄道）プロジェクトにおける初期設計業務を、サウジ鉄道会社（SAR）より2,400万ドルで受注した。ジッダ・リヤド間を結ぶ旅客鉄道・貨物鉄道の両方を設計する。業務は Arabian Consulting Engineering Centre と共同で行う。	12日 MEED紙 （電子版）	なし
5	印タタ・スチール社は、ハラマイン高速鉄道向けに6万トン分のレールを供給する。今年の年末までに生産を開始し、2014年まで供給をする。タタ社のレールはすでにブラジルやモーリタニアで使用されている実績がある。	13日 アラブニュース誌	なし
6	国営水公社（NWC）のロアイ・アル・ムサレム CEO は、ジッダの戦略的水貯蔵プロジェクトを2014年の第2四半期に開始すると述べた。第1期では5.4億リヤルを投じ、150万立方メートルの貯蔵施設を建設する。その後50万立方メートルを増強し、次いで第2期に200万	15日 アラブニュース誌	なし

	立方メートル増強する。第3期まで含めると、総投資額は22億リヤル、総貯蔵容量は600万平方メートルの増強となる。		
7	蘭 Royal Haskoning 社と Mshari al-Shathri Engineering 社の JV は、ダンマンの新公共交通システム計画のフィージビリティ・スタディと初期設計を受注した。計画では、総距離 50km のライトレールと、110km の高速バス輸送システム (Bus Rapid Transit)、350km のフィーダーバスを整備するとされている。	18 日 MEED 紙 (電子版)	なし
8	アル・リヤド開発庁 (ADA) は、リヤド・メトロ建設のプロジェクトマネジメントコンサルティング業務を 2 つのグループに発注した。米 Parsons International 社、仏 Egis 社、Systra 社のコンソーシアムが 1～3 号線を、米 Louis Berger 社と米 Hill International 社の JV が 4～6 号線を担当する。	19 日 MEED 紙 (電子版)	なし
9	水・電力省のアブドゥラー・アル・ホサイン大臣は、22 件、総額 3.9 億リヤルの上下水道プロジェクトを発注した。この中には、リヤド Dawadmi 地区の下水道プロジェクト (約 1.1 億リヤル)、ハーイルの貯水タンク建設 (6,400 万リヤル) などが含まれる。	21 日 アラブニュー ース誌	なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向 (報道情報以外)

--